

する措置や、事件発生時、「重く受け止め、暴力団の間のパトロール強化③の避難対策などを検討するの排除に努める」と約しるよう求め、小林部長はたった。



加山市長（右から4人目）に要望書を手渡す相模原市議会公明党のメンバー

大上団長は、「事件が発生した地域は、これまでも暴力団関係者の姿が目撲されるなど、治安に不安があった」と述べ、交番の早期設置を訴えた。これに対し、加山市長は「市民の不安を取り除き、安全・安心の街づくりのためにも私自身、県に早期設置を要望していく」と述べた。

同交番の設置については、市議会公明党の加藤明徳議員が2000年3月の定例会で「早期に交番の設置について取り組んでいたい」と訴えた。そこで一貫して推進されてきたのが、JR町田駅南口付近が発生した現場付近の上り発砲事件を受け、相模原市議会公明党（大上和也）は、JR町田駅南口付近の地域について①交番の設置（JR町田駅南口交番設置）、②交番設置までの間の警備出張所を設置するなどの措置を実現させた。

市議会公明党が市長に緊急要望

市境で発生の発砲事件受け

JR町田駅南口交番の早期設置を

神奈川県
相模原市

神奈川県相模原市と東京都町田市の市境で20日発生した暴力団員による発砲事件を受け、相模原市議会公明党（大上和也）は、JR町田駅南口付近の地域について①交番の設置（JR町田駅南口交番設置）、②交番設置までの間の警備出張所を設置するなどの措置を実現させた。

た。

鶴間本町3丁目に、臨時警備出張所を設置してい